

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	あゆみ愛小規模多機能	代表者	角倉和也	法人・事業所の特徴	自宅で暮らし続けたい利用者と本人の気持ちを大切にしたい家族。在宅生活を継続する為にどのような事が出来る様になれば在宅生活を続けられるのか？過ごしやすくなるのか？本人、家族の困りごとをお聞きし自立支援を目標として必要な支援を見極めていきます。本人、家族、周囲の関係者と連携を図り、本人を含め関係者みんなで本人の「家で住み続けたい。」という気持ちを大切に支援いたします。
事業所名	あゆみ愛小規模多機能	管理者	秋本直美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0 人	1 人	1 人	0 人	0 人	2 人	2 人	2 人	0 人	8 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	定期的に本人、家族、関係者で話し合いを設け自宅で住み続けられるよう困り事を解決していきます。	介護保険の更新、変更時に担当者会議で話し合う以外に状態が変化する度に関係者で話しあうことが出来ました。	前回の改善計画から、更に細かく連携が取れ、関係者間での共有ができていました。	定期的に本人、家族、関係者で話し合いを設け困りごとの共有を行い自立支援を促していきます。
B. 事業所のしつらえ・環境	地域のボランティアや地域の方が気軽に入りやすい雰囲気、環境を作ります。	感染症が流行る時期以外に地域のボランティアに来ていただきイベントのお手伝いをしていただきました。	感染症にも気を遣い、外部ボランティアの積極的な受け入れがありました。引き続き継続して頂きたいです。	地域のボランティアや地域の方が気軽に入りやすい雰囲気、環境を作ります。
C. 事業所と地域のかかわり	自治会や民生委員と交流をもち地域の行事に参加していきます。	自治会や民生委員と交流を持つ機会を積極的に持てていませんでした。祭り等参加しやすい行事には参加できました。	事業所を超えて地域住民がもっと気軽に関われる環境作りを今後期待したいです。	地域住民と交流が持てるよう事業所で行事を計画したり地域の行事に参加していきます。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	本人が地域でしたい事の把握を行い、必要な地域の資源を開発していきます。	毎年参加している行事の参加は行えています。本人が地域でしたい事の把握には務めていますが新しく資源を開発できていません。	通い等を通じて地域に出る努力は見受けられました。難しいですが、利用者各位の地域資源の活用も今後期待したいです。	地域に出向き利用者が必要とする地域資源の開発に努めます。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で利用者、家族にも参加してもらい意見をいただきます。	一度だけ利用者様に参加していただきましたが、家族様までの調整は行えていません。	コロナを機に家族や本人の参加が減ったと思います。参加して頂き生の意見や思いを今後のサービスにも活用して貰いたいです。	運営推進会議で利用者、家族様にも参加を促し意見をいただきます。
F. 事業所の防災・災害対策	定期的に避難訓練、救急処置の研修を行い、いざという時に素早く対応できるようにします。	2 回の火災の避難訓練と 1 回の水害時の避難訓練を行えました。AED の訓練は 1 回行えています。	事業所内での避難訓練等されているそうですが、周辺住民との協力を訓練時から出来ると良いと思います。	周辺住民を交えた避難訓練ができるよう計画します。

法人名	株式会社 あゆみあ
事業所名	あゆみ愛小規模多機能

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R6 年 12 月 27 日 (17:00~18:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	石井、川村、井上、田中、高下、下村、角倉、橋本、秋本

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9 人	人	人	9 人

前回の改善計画	必要としている支援が行えるよう本人、家族、ケアマネージャー、職員でミーティングを開催する。開催する時間が設けられない時は書面で情報を発信して利用開始後にミーティングを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用の方があればまずケアマネージャーがご本人、家族様の知り得た情報を書面で発信。職員が担当者会議に参加出来る様に調整を行うが勤務の都合で参加出来ない時が多いです。利用開始後にご本人についてのミーティングを職員間で行うが全員参加で行える事は少ない。少人数で行ったミーティングの内容は職員間で共有できるように発信しています。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		1	8		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		9			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	7			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 本人の情報については事前に情報用紙で把握出来ている。 ・ 訪問や通いでの声掛けを丁寧に行えている。 ・ 記録を個々に確認している。月に一度の全体ミーティングで気になる事は話し合えている。 ・ 情報を職員間で発信出来ており分からない事はその都度確認している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ こまめなミーティングを行う時間がとれない。 ・ 職員が担当者会議に参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用開始前に本人の情報やニーズについて話し合えるようミーティングを開催する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R6 年 12 月 27 日 (17 : 00～18 : 00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	石井、川村、井上、田中、高下、下村、角倉、橋本、秋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4 人	5 人	人	人	9 人

前回の改善計画	声掛けや介助を通して利用者との関係性を深め少しの時間でも関われる時間の中で利用者の「～したい。」を把握していく。「～したい。」が分かれば記録に残し定期的なミーティングで取り上げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	通いや訪問の中でこまめな声掛けを行い利用者との関係性はつくれています。利用者の「～したい。」という思いがあればケアマネージャー、管理者に伝えて、家族様と相談し出来るだけ本人の意向にそえるようサービスの調整は行えています。本人の意向が言えない方は思いをくみ取るようにしています。ただ、全員参加のミーティングは行えず、少人数で話し合っているのが現状です。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか？	1	7	1		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	6	2		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	5	3		9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	7	1		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・少しの時間でもコミュニケーションをとり、利用者のしたい事を把握し実践出来ている。 ・利用者との関係性が深められている。 ・利用期間の長い利用者は何がしたいかを把握しやすくなっている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・定期的なミーティングが行えていない。 ・「～したい。」が分かっているにもかかわらず業務に追われ時間的に対応する事が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
定期的にミーティングを行い利用者の「～したい。」を職員間で話し合い把握する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R6 年 12 月 27 日 (17 : 00～18 : 00)
3. 日常生活の支援	メンバー	石井、川村、井上、田中、高下、下村、角倉、橋本、秋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	8 人	人	人	9 人

前回の改善計画	本人、家族とコミュニケーションを図り今までの生活、今の生活の状況を把握していく。利用者、家族が望む生活に近づく為に把握した内容をミーティング等で発信し皆で共有、改善計画を話し合い実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人と関わる事は多いが家族が仕事をしていたり、独居の方で家族が遠くに住んでいる場合は家族と関わる事が少ないので今の生活は把握出来ているが、今までの生活を把握する事は難しいです。。全員参加のミーティングは行えていないが、少人数で話し合った内容は書面等を通じ職員間で共有出来ています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？		2	7		9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	8			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		1	8		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	8			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		9			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 本人の気持ちや体調の変化に気が付いた時はその都度職員同士で共有して通いの時間を変更する等の支援が出来ている。 1 人暮らしの利用者の生活状況を訪問やコミュニケーションによって把握し職員間で共有出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 家族と話しをする機会があまりないので今までの生活等を聞く事ができない。 - 家族と利用者の思い、考えが違う。 - ミーティングで本人の声にならない声をチームで言語化できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者の以前の暮らし方を把握出来る様、本人、家族から知り得た情報を記録し職員間で把握する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R6 年 12 月 27 日 (17:00～18:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	石井、川村、井上、田中、高下、下村、角倉、橋本、秋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	8 人	1 人	人	9 人

前回の改善計画	積極的に地域の方と交流を持ち行事や地域の資源の情報を集める。
前回の改善計画に対する取組み結果	訪問で自宅に伺う事は多いが地域の方と会う事がなく交流を持つ機会は少ないです。回覧で回ってくる地域の行事や祭り等定期的に行われている行事には時間を作り参加してます。積極的に情報を得よう外に向かって活動は行えていません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		9			9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		9			9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		9			9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		4	5		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 祭りを見に行くなど地域との交流を持てている。 ・ 地域のボランティアに来て頂けるよう行事を計画している。 ・ 地域の行事に積極的に参加できるよう利用者に声掛けを行えている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 民生委員や地域の資源などが把握できていない。 ・ 民生委員に会う機会がない。 ・ 地域の資源について情報不足な時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者宅の訪問を通じて地域の方と交流を持ち地域資源等の知り得た情報を職員間で共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R6 年 12 月 27 日 (17:00～18:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	石井、川村、井上、田中、高下、下村、角倉、橋本、秋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	5 人	4 人	人	9 人

前回の改善計画	・利用者のニーズに気が付く為に関わりを持ち、ニーズに合った支援が出来るよう事業所だけでなく地域の資源も利用する。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の声掛けや関わりの中で気付く事はミーティング等を通じ事業所内では把握し共有出来ているが、ニーズが把握出来ていてもニーズを満たすための地域の資源が分からない為、地域資源に結び付ける事は出来ていません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		6	3		9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	8			9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1	6	2		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？		9			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・メールや記録等を通して情報を共有している。 ・利用者とのコミュニケーションで把握出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員の時間調整が難しくミーティングがなかなか出来ない。 ・小規模多機能として出来る支援と出来ない支援の線引きが難しい。 ・家族と話をする機会が少ない。 ・地域の行事を把握していても職員不足で参加する為の時間の調整が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用出来る地域資源を見つける。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R6 年 12 月 27 日 (17 : 00～18 : 00)
6. 連携・協働	メンバー	石井、川村、井上、田中、高下、下村、角倉、橋本、秋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4 人	5 人	人	人	9 人

前回の改善計画	地域の行事、会議等の情報を集め積極的に参加し地域の方と交流を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の行事、運営推進会議には参加出来ているが地域の方と積極的に交流を図れていません。コロナやインフルエンザが流行している時は外部の方の訪問で感染が広まる事を恐れてボランティア、地域の方の積極的訪問を促していません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	7	1		9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		9			9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		1	8		9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		4	5		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・トライアルウィークで中学生の受け入れが出来た。 ・友人が会いに訪問してくれる。 ・行事を計画して参加している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の情報が不足している。情報を集められていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域の方が気軽に訪問できるよう行事を企画する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施 日	R6 年 12 月 27 日 (17:00～18:00)
---------	------------------------------

7. 運営

メンバー	石井、川村、井上、田中、高下、下村、角倉、橋本、秋本
------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	7人	2人	人	9人

前回の改善計画	外部の声が聴けるよう集まりに参加したり地域のボランティアに来て頂く。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議を定期的に開催して参加された方の声は聞けています。祭りや催しなどの地域行事に参加出ていますが、その場で地域の声を積極的に聞けていません。地域のボランティアは行事を計画して来て頂いています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		5	4		
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		9			
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	8			
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		9			

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 行事を計画し地域のボランティアに来てもらえた。 ・ 作業療法の学生が来てレクリエーションを行ってくれた。 ・ 送迎時に地域住民から車の駐車についての苦情がでたが家族が素早く対応してくれた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 地域の声聞く機会があっても積極的に聞けていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
定期的に職員が集まる全体会議で事業所の在り方について話し合う機会を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R6 年 12 月 27 日 (17:00～18:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	石井、川村、井上、田中、高下、下村、角倉、橋本、秋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9 人	人	人	9 人

前回の改善計画	
定期的に外部の研修に参加出来る様計画する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
利用者の増減で職員の時間の余裕が変わってきます。利用者が減り時間の余裕が出来た時はオンラインでの研修に積極的に参加出来ていました。利用が増え業務も増え時間の余裕が無くなれば研修には参加出来ていません。定期的に施設内、事業所内の研修は行えています。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	8			9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	7	1		9
③	地域連絡会に参加していますか	9				9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	8			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・市などから案内があったズームの研修に参加出来ている。参加した研修の内容を会議を通して職員に発信している。 ・各事業所が集まって合同で研修を行い、研修内容を自分の事業所で発表出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事故報告、ヒヤリハットについて起こった事の発信はできているが対策などの話し合いが出来ていない。 ・外部研修の案内は回覧で回しているが時間の都合で参加出来ていない。 ・話し合う場をつくれていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
定期的にオンラインを含む外部の研修に参加出来るよう計画する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	R6 年 12 月 27 日 (17:00～18:00)
-----	------------------------------

9. 人権・プライバシー

メンバー	石井、川村、井上、田中、高下、下村、角倉、橋本、秋本
------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	9 人	人	人	人	9 人

前回の改善計画	身体拘束、虐待などの人権、プライバシーに関する研修を定期的に行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束、虐待防止委員会が定期的開催されプライバシー、人権に関する研修は行っており、職員は人権、プライバシー保護に対して意識はできています。身体拘束、虐待はありませんが言葉の拘束はみられます。利用者の個人情報を通いのフロアで他の利用者に聞こえる声で話している事があり注意が必要です。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7	2			9
②	虐待は行われていない	9				9
③	プライバシーが守られている		9			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9				9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	8			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 身体拘束、虐待防止委員会を設置し会議で情報を共有出来ている。 - 事例を用いて研修を行えている。 - 個人情報がのっているファイルは鍵がかかる棚に保管している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
急いでいる時は利用者の個人情報を他の利用者が聞こえるような声で話をしてしまう事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ミーティング等で利用者の個人情報を話し合う際は他の利用者に聞こえないよう配慮する。	